

ホームページ <http://sawashima.com/>

渋谷区議会議員 沢島ひでたか

令和2年第2回定例会号

渋谷区議会区政報告



# 沢島 ひでたか通信 Vol.24

## 区議会公明党が新型コロナウイルス対策として「緊急要望」を提出!!

**音楽や演劇などアーティスト等への支援策を提案!  
区独自のテナント賃料助成も要望!**

**第2回定例会・区議会公明党の代表質問より**

令和2年6月4日(主意)



区議会公明党が、長谷部区長に新型コロナウイルスにおける区独自の支援策を7項目にわたり「緊急要望」として提案。(令和2年5月18日)

### 新型コロナウイルス感染症対策

「特別定額給付金」の振込み状況について

**質問** 緊急要望でも提案しましたが、まず、「特別定額給付金」について伺います。

現在までオンライン申請も含め何世帯への振り込みが終了したのかを伺います。

**答弁** (区長) 5月末現在で10544世帯の方々へ給付金の振込み手続きを終えています。

今後、迅速かつ誤支給のないよう取り組んでまいります。

### 区施設の使用ルール策定について

**質問** 再開された区の施設で「3密」をどのように回避するのか。また、手洗いやマスク着用、手すりやドア等の消毒など、施設の使用上のルール作りと徹底、そして周知が必要と考えます。

**答弁** (区長) 利用者数の制限や一部の業務停止など、「3密」回避の対策をとり、施設内消毒の徹底、基本的な感染予防対策をお願いするポスターの掲示など、施設内の感染予防に努めます。

### 避難所のガイドライン策定について

**質問** 首都直下型地震や、豪雨などが懸念される時期でもあります。

消毒液、手袋、マスクなどの公衆衛生上の備品の十分な確保と共に、新型コロナウイルス等の感染症対策を視野に入れた避難所の新しいルール作り。そして各避難所運営協議会のもと町会単位の自主防へのガイドラインの策定が必要と考えます。

### 支援策の無料相談窓口について

**質問** 様々な支援策が打ち出されていますが、煩雑な申請を一人で行うのは大変です。

申請等で悩んでいる方へ着実に支援が繋がるよう、フリーランスも含めた個人事業主向けに専門的なアドバイスが受けられる無料相談の場の提供、また、専門家による申請書の作成にかかわる費用の助成を行ってはいかがでしょうか。

**答弁** (区長) 中小企業診断士がサポートできる、手続きに関する相談への対応や、多岐にわたる課題や制度への対応をサポートしていくため、専門家の活用による相談体制の充実についても検討し、中小企業支援の強化を図っていきます。

### 区独自のテナント賃料助成について

**質問** 本区は特に賃料が高い地域でもあります。事業の継続のため、元々固定費が高く、粗利の低い店舗や飲食店など、国の支援が届きにくいテナント等に、渋谷区独自の賃料助成を考えてはと

思います。  
**答弁** (区長) 区としては、国の支援による効果を注視しつつ、引き続き、迅速に融資のニーズに対応しながら、広く区内産業を支援していくため、クラウドファンディングなどの活用も含め、独自の効果的な支援を実施していきます。

### アーティスト等への支援について

**質問** 文化と芸術を発信してきた渋谷区には、音楽や演劇、伝統芸能等、芸術に携わる人々が多く住んでおりますが、今まさに渋谷区の芸術文化が崩壊する危機にあります。芸術の火を消さないためにアーティスト等への経済支援と、ライオンキューブシブヤ、文化総合センター大和田の2つホールの施設利用料支援を目指し、民間による文化芸術復興を、目的としたクラウドファンディングを立ち上げる支援をすべきと考えます。



**答弁**（区長）区では現在、クラウドファンディング事業者とエンタテインメント産業や文化振興等の支援の検討を進めています。出来るだけ多くの方に支援いただけるような支援スキームを立ち上げ、議員ご提案の渋谷区独自モデルの導入を実現したいと思っております。

## 福祉・健康

### 介護事業所等への支援について

**質問** 区内福祉施設においてクラスターが発生しました。今後の第2波、3波に備えた、当該施設等の防止策はどうされますか。

また、新型コロナウイルスの影響により経営状態が悪化した介護事業所及び障害福祉サービス等事業所の家賃の助成を提案します。

**答弁**（区長）感染拡大防止の観点から検証を行い、第2波に備えていくとともに、感染予防の徹底、必要な物資の確保に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症によつて経営上の影響を受ける介護サービス事業所および障がい福祉サービス等事業所への支援については、特例制度や各種助成制度の活用について周知を図りながら、国や都の支援策の内容を見極めたうえで総合的に検討してまいります。

### 障がい者支援の拡充について

**質問** 新型コロナウイルスの影響により、自宅等で生活を余儀なくされている障がい者も多くいらっしゃると思います。

その障がい者に対して、生活状況の、より積極的な把握を努め、必要となる訪問系サービス等の支援へと具体的につながることが大事です。

そのための相談支援の拡充がいよいよ重要と考えます。

**答弁**（区長）個別に支援の状況確認を行っていますが、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、各利用者の状況に応じた適切なサービス提供につながるよう対応してまいります。

### 情報弱者支援の取り組みについて

**質問** 情報社会の中での高齢者の社会参加においては、スマホ、タブレットなどによる情報収集は大変重要になります。

特に災害時に情報弱者となりがちな高齢者に対して電子情報が必要です。

新たな高齢者の情報端末の貸与や購入助成を提案します。

**答弁**（区長）まずは、デジタル情報ツールを使える高齢者を増やす取り組み等、できることから着手してまいります。併せて、高齢者への情報端末の貸与や購入助成についても、検討を進めてまいります。

## 子育て・教育

### 渋谷区子育てネウボラについて

**質問** 緊急事態の中で、電話等による、きめ細やかなサポートも行われ感謝申し上げます。

今回の緊急事態時の対応で、見えてきた課題を検証し、相談窓口の対応、また、アウトリーチによる産前産後のサポート等、渋谷区子育てネウボラの切れ目のないサポートについて、今後、どのように進めていかれるのか、ご所見を伺います。

**答弁**（区長）現在は、感染予防策を徹底した上で、妊婦全員面接を再開したほか、訪問による新生児と産後の母親のサポートや、乳児全戸訪問等、保健師による訪問指導も実施しています。

さらに、緊急事態宣言期間にやむを得ず電話面接となった方で、ご希望のある方には再度面談や訪問を行い、妊娠・出産・子育てへの悩みや、新型コロナウイルス感染症に関する不安などを解消できるよう、丁寧な支援を行ってまいります。

### 小中学校幼稚園の感染症対策について

**質問** 区内小中学校、幼稚園において、登校予定、登校しない日のテレワーク等ほどのようなものになるのか伺います。

**答弁**（教育長）児童生徒の登校に

つきましては、分散登校としました。感染防止策を徹底した上で、最終的には一斉の登校へと考えています。

登校しない日のテレワークは、双方向型のオンライン学習を可能とするタブレットの活用を図り、知識、技能を学ぶだけでなく、思考力、判断力を身に付け、人間性を涵養（かんよう）する活動をしてまいります。

### 児童・生徒の心のケアについて

**質問** 長期の休校による不安から不登校などになる児童・生徒のことが心配です。

また、我が会派は、早くからネットリテラシー教育の推進を提案してきましたが、現下の状況も踏まえ情報モラル教育について、ご所見を伺います。

**答弁**（教育長）学校再開にあつたつては、担任等が児童生徒一人一人と面談を実施し、児童生徒の心身の状況を把握するよう指導した所です。

また、SNS上で被害を受けている児童生徒の状況把握については、面談やアンケート調査を通して確認し、迅速かつ丁寧に対応してまいります。



渋谷区政へのご意見、ご要望など、なんでもお気軽にご相談ください!!

さわしま 英 隆

渋谷区議会議員 **沢島ひでたか**

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1  
渋谷区役所内渋谷区議会公明党控室

TEL. 03-3463-1036  
FAX. 03-5458-4962



寄せられたご相談に  
全力で対応致します!!